

強くたくましい生徒を育成 猪股鉄夫校長

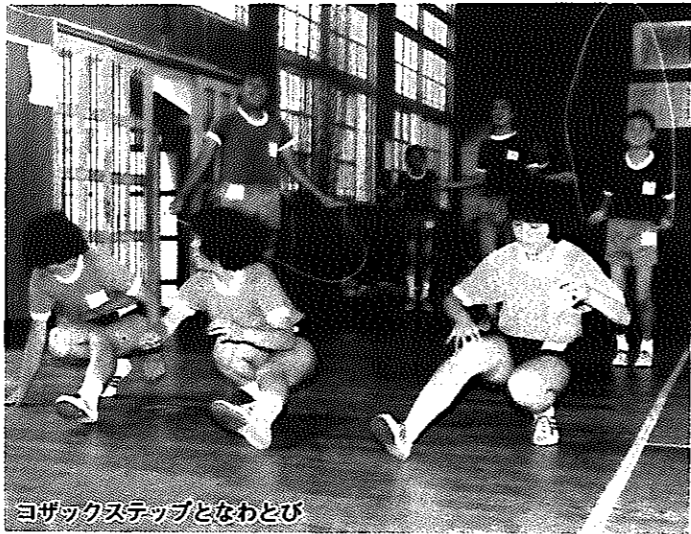
一口に言って、生徒は素直ですが、肉体的にも精神的にもたくましくが十分にあるとは言えません。最近、青少年の非行が大きな問題となっていますが、その要因のすべてを子供たちを取りまく社会環境のせいにしてしまうことは間違

いであり、責任の転嫁であると思います。文明の発達と共に、環境が変化するのは当然のこと。その中で誘惑に屈したりせず、人間としての正しい生き方を常に指向できるたくましい生徒に育てたいと思っています。消極的な「守り」一方の教育から脱して、誘惑をのりこえる「強い」生徒の育成に、地域の方々の理解と協力を得ながら全職員一体となって取り組んでいます。

学校めぐり



体育館をいっぱい使ってサーキット・トレーニング



コザックステップとなわとび



日井中学校

サーキット・持久走で気力と体力の充実



1周175mのグラウンドを、7分間走る持久走



のぼりつな



上体そらし



V字腹筋

日井中学校（猪股鉄夫校長・生徒数百十八人）では、月曜から土曜までの毎日、サーキットトレーニングと持久走を行っています。生徒に思ったより基礎体力がなく、また部活動でも基礎トレーニングをやったがらないことから、「気力と体力の充実を図ろう」と、昨年十一月から始めたもの。全生徒が放課後、体育館・グラウンドに集合し、準備体操で思いっきり体を伸ばした後、サーキットや持久走で汗を流します。月・水・金曜が、一周百七十五メートルのグラウンドを七分間走る持久走。目標を持たせるため、全生徒に「持久走カード」を持たせ、毎回周走れたかをカードに記録していきます。火・木・土曜が体育館でサーキットトレーニング。いろいろな筋力をつけさせようと、のぼりつな、コザックステップ、腕立て伏せ、なわとび、V字腹筋などバラエティに富んだもの十種目を組み合わせで行っています。

「いろんな種目が組み合わせられているので、楽しみながら体力づくりができます」と、生徒にはなかなか好評です。「体力づくりはもちろんですが、それと同時に自分の記録にチャレンジする気持ちも大切なんです」と同校では話しています。

活躍



田中 聡くん 3年生

非行が全くないのが自慢の一つです。心身を鍛えるためにも、サーキットや持久走は、これからは続けていってほしいです。三年生は部活動がもう終わりなので、後輩からがんばってもらいたいです。



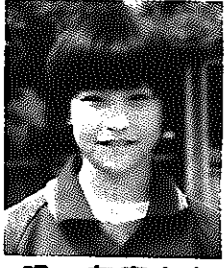
吉田衣里さん 3年生

サーキットと持久走は、私たちの学校自慢の一つ。サーキットで汗を流した後は、とても気持ちがいいんです。先生も生徒もみんなおもしろい人ばかりです。将来は教師になりたいと思っています。



近藤嘉男くん 2年生

みんな部活動に一生懸命です。私は野球部に所属。今、市内大会での優勝めざして猛練習。いい成績が残せそうです。年二回行う、生徒会行事のレクリエーション大会は楽しみの一つです。



暁 友恵さん 1年生

部活動はとても楽しいです。私は卓球部でがんばっています。先輩がやさしく指導してくれます。子供が大好きなので、将来は保育園とか学校の先生になって、小さい子を教えたいと思っています。